

■令124条1項第1号 階段幅合計の算定

・地階床面積：2,457.51㎡

■除外床面積算定式(赤数字)

X1	0.575 × 10.425 =	5.994
	1.300 × 7.300 =	9.490
	0.675 × 13.000 =	8.775
	0.300 × 14.275 =	4.283
Y1	3.450 × 0.300 =	1.035
	7.825 × 0.675 =	5.147
	9.440 × 0.300 =	2.832
	21.260 × 0.675 =	14.351
	7.000 × 0.300 =	2.100
X8	0.300 × 7.000 =	2.100
Y8	3.050 × 0.675 =	2.059
	7.540 × 0.300 =	2.262
	22.760 × 0.675 =	15.363
X7~X8	7.675 × 40.175 =	308.343
	2.800 × 0.400 =	1.040
PS	1.250 × 3.700 =	4.625
	合計 =	389.798

・算定対象床面積
2,456.16-389.80=2,066.36㎡

2,066.36㎡x60/100=12.398m 以上の階段幅が必要

階段幅
・A階段：2.55x2=5.1m
・C階段：1.61m
・D階段：2.85x2=5.7m

・合計12.41m>12.398m.....OK

■令124条1項2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定

・算定対象床面積(上記より)：2,066.36㎡

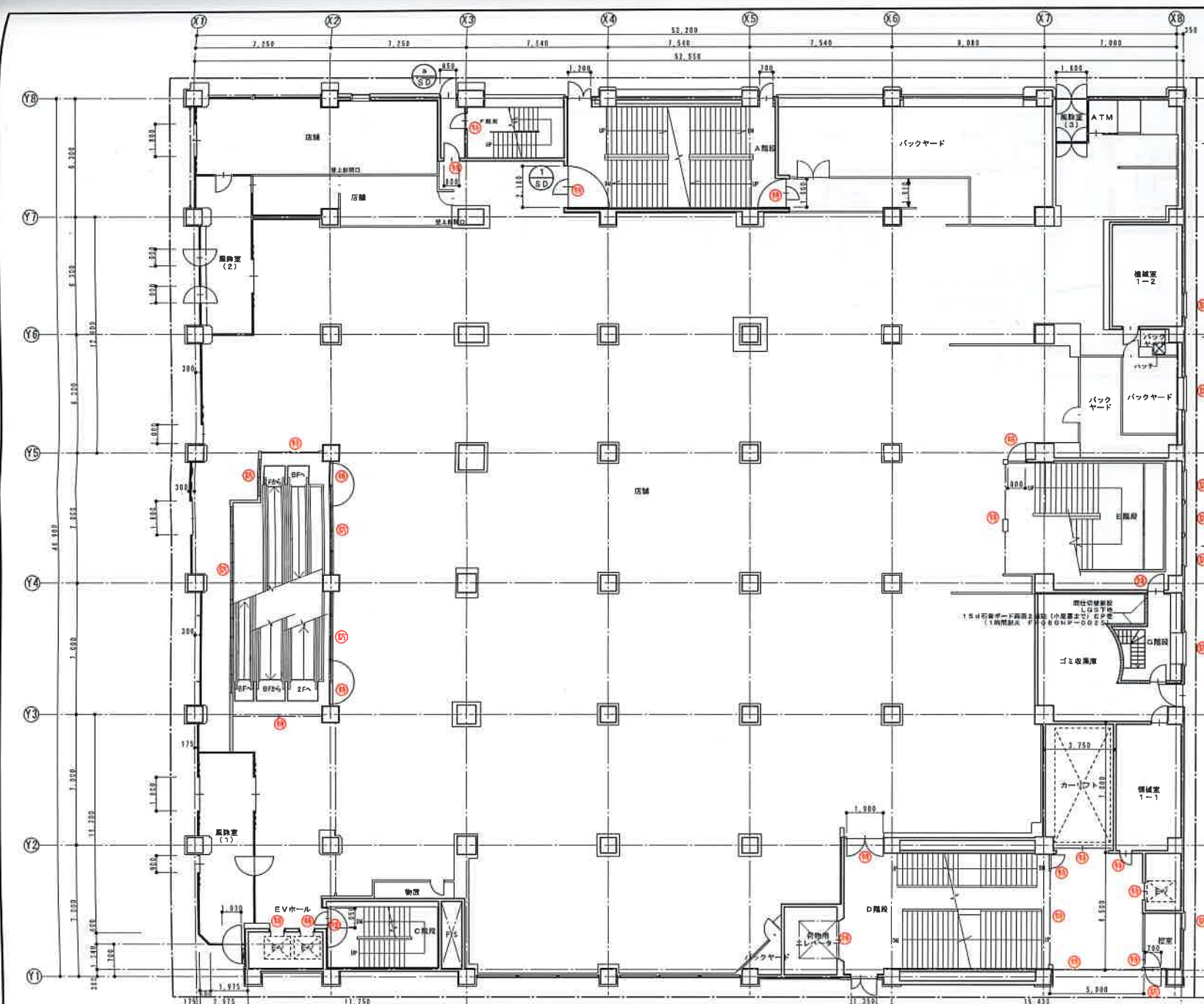
2,066.36㎡x36/100=7.438m 以上の出入口幅が必要

出入口幅
・A階段：1.6+2.18=3.78m
・C階段：1.00m
・D階段：1.7+1.8=3.5m

・合計8.28m>7.438m.....OK

■凡例

(11)	特定防火区画を示す
(12)	避難経路を示す。避難は非行経路
CEC	天井裏等打設を示す。



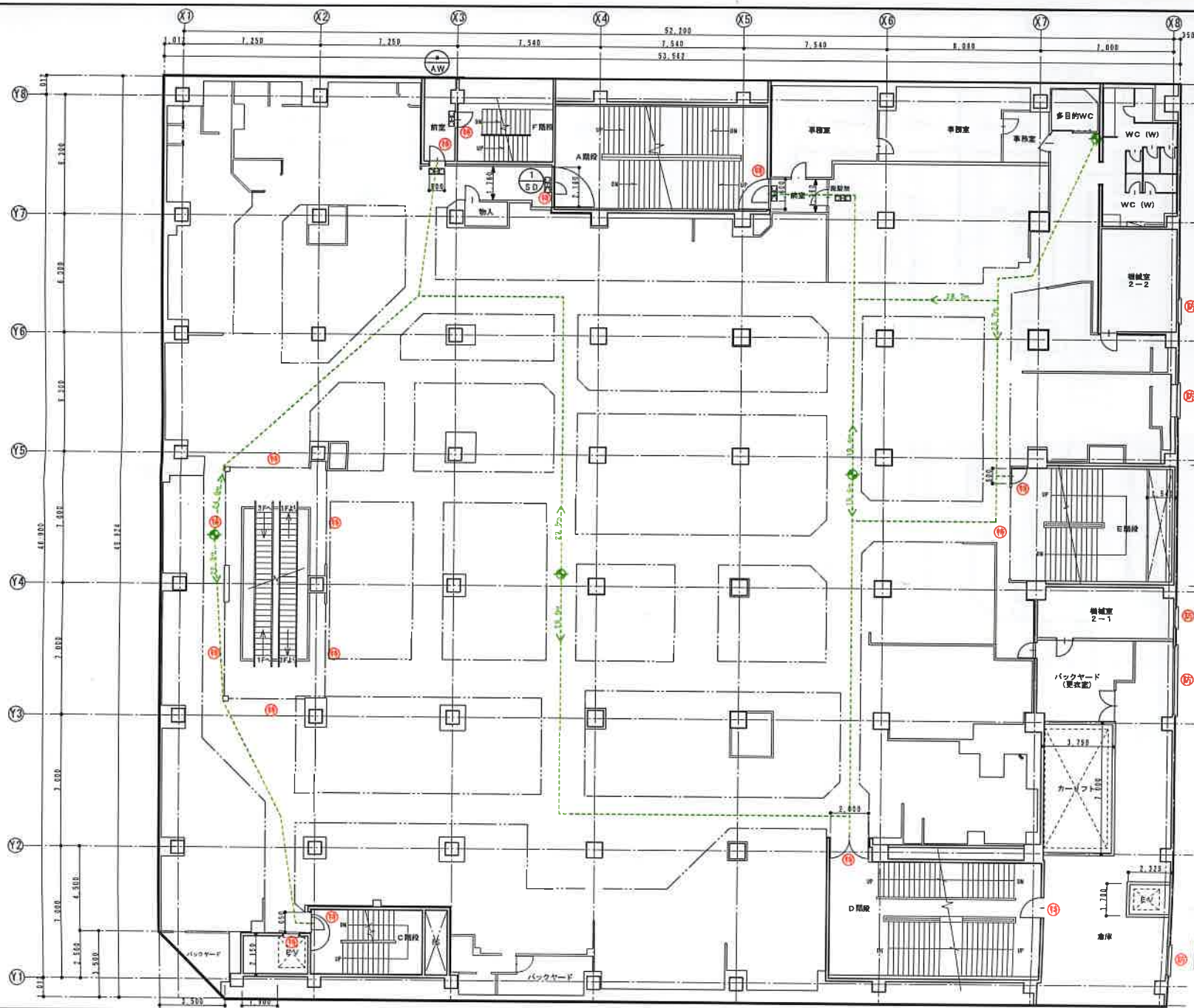
- 令 124 条 1 項第 1 号 階段幅合計の算定
- 対象床面積 4 階床面積: 2,595.72m²
 - 26.25m² (カーリフト)
 - 2,569.47m²
- 2,569.47m² × 60 / 100 = 15.416m 以上の階段幅が必要
- 階段幅
- ・ A 階段: 2.55 × 2 = 5.1m
 - ・ C 階段: 1.81m
 - ・ D 階段: 2.85 + 1.85 = 4.7m
 - ・ E 階段: 2.85m
 - ・ F 階段: 1.40m
- ∴ 合計 15.66m > 15.416m ∴ OK
- 令 124 条 1 項 2 号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
- 1 階床面積: 2,444.02m²
 - 26.25m² (カーリフト)
 - 2,417.77m²
- 2,417.77m² × 27 / 100 = 6.527m 以上の出入口幅が必要
- 出入口幅
- ・ A 階段: 1.8 + 2.18 = 3.78m
 - ・ C 階段: 1.05m
 - ・ D 階段: 1.90m
 - ・ E 階段: 0.80m
 - ・ F 階段: 0.80m
- ∴ 合計 8.33m > 6.527m ∴ OK
- 令 125 条 3 項 屋外への出口の幅の算定
- 対象床面積 4 階床面積: 2,595.72m²
 - 26.25m² (カーリフト)
 - 2,569.47m²
- 2,569.47m² × 60 / 100 = 15.416m 以上の階段幅が必要
- 出口の幅
- ・ A 階段: 0.7 + 1.2 = 1.9m
 - ・ F 階段: 0.85m
 - ・ 店舗: 1.8m
 - ・ 風除室 (2): 1.0 + 1.0 = 2.0m
 - ・ 店舗: 1.0 + 1.8 = 2.8m
 - ・ 風除室 (1): 1.8 + 0.8 + 1.03 = 3.73m
 - ・ D 階段: 1.35m
 - ・ 控室: 0.7m
 - ・ 風除室 (3): 1.6m
- ∴ 合計 16.73m > 15.416m ∴ OK

凡例

(1) (2) (3)	特定防火区画又防火区画を示す
(4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)	

株式会社 中原建築設計事務所

管理棟英士	1 級建築士登録第 84073 号 井 波 信 夫	校閲	計画	設計	担当	監製	監印訂正	工事名	マルカツデパート改修工事	棟別	1/200	原図番号	A-14
設計年月	2007-							図面名	1 階平面図 (改修後)				



■令124条1項第1号 階段幅合計の算定
 ・対象床面積 4階床面積：2,595.72㎡
 - 2.6, 2.5㎡ (カーリフト)
 = 2,569.47㎡
 2,569.47㎡ × 60 / 100 = 15,416m以上の階段幅が必要
 階段幅
 ・A階段：2.55 × 2 = 5.1m
 ・C階段：1.81m
 ・D階段：2.85 + 1.85 = 4.7m
 ・E階段：2.85m
 ・F階段：1.40m
 ∴合計15.66m > 15.416m ∴OK

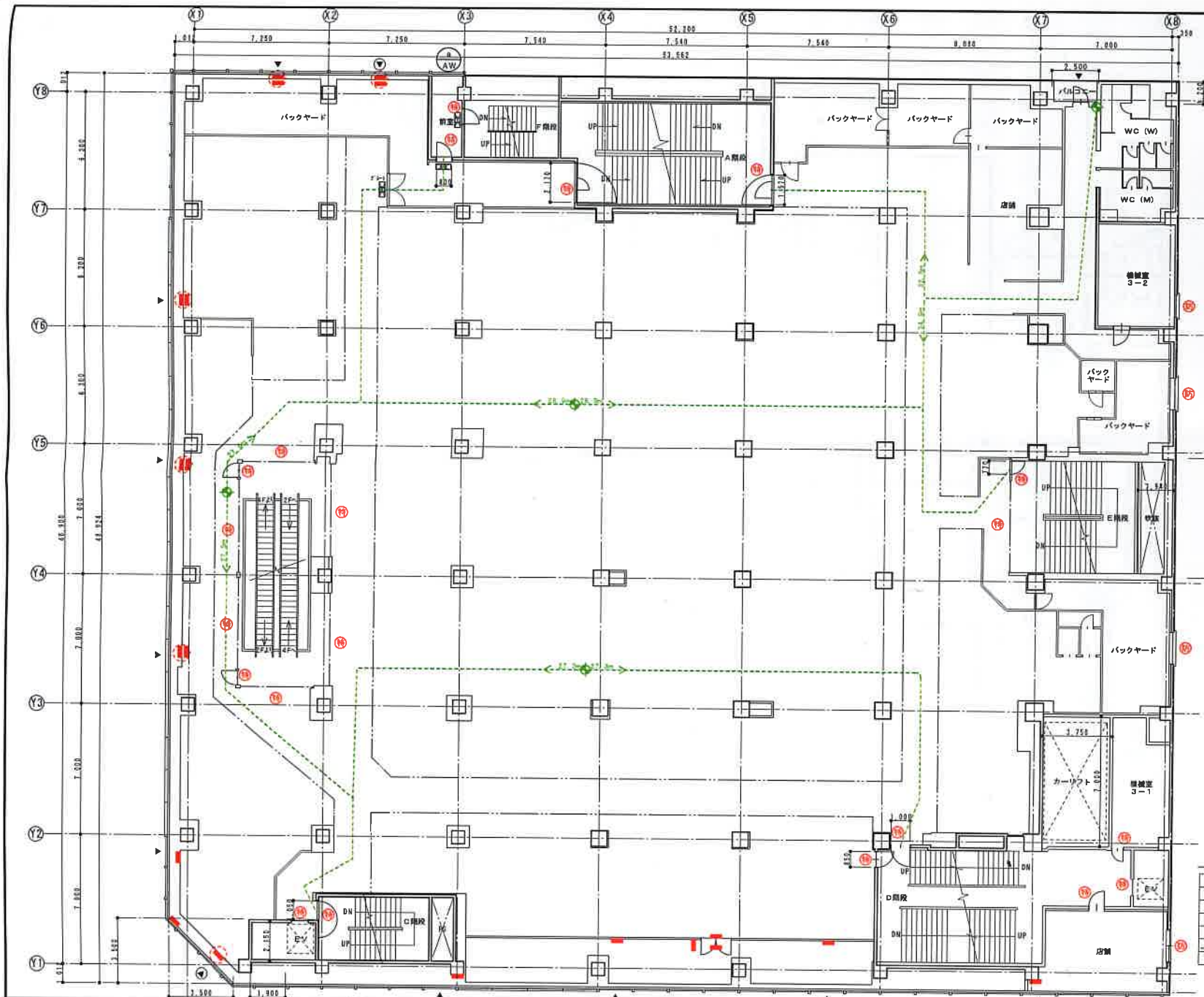
■令124条1項2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
 ・対象床面積 2,595.52㎡
 - 2.6, 2.5㎡ (カーリフト)
 = 2,569.27㎡
 2,569.27㎡ × 27 / 100 = 6,937m以上の出入口幅が必要
 出入口幅
 ・A階段：1.8 + 2.18 = 3.78m
 ・C階段：1.05m
 ・D階段：2.00m
 ・E階段：0.80m
 ・F階段：0.80m
 ∴合計8.43m > 6.937m ∴OK

凡例

(10) (15)	特定防火構造又は防火設備を有する
(20) (25)	避難経路を示す。階段は洋行距離
(30)	避難経路打線を示す。

株式会社 中原建築設計事務所

管理棟画士	1級建築士登録第84073号 坂野	設計	設計	設計	製図	製図訂正	工事名	マルカツデパート改修工事	種別	図面番号
設計年月	2007-						取手名	2階平面図 (改修後)	縮尺	1/200
									意匠	A-15



■令124条1項第1号 階段幅合計の算定
 ・対象床面積 4階床面積: 2,595.72㎡
 - 2.6,25㎡ (カーリフト)
 2,569.47㎡
 2,569.47㎡/100=15.416m以上の階段幅が必要
 階段幅
 ・A階段: 2.55×2=5.1m
 ・C階段: 1.81m
 ・D階段: 2.85+1.85=4.7m
 ・E階段: 2.85m
 ・F階段: 1.40m
 ∴合計15.66m>15.416m・・・OK

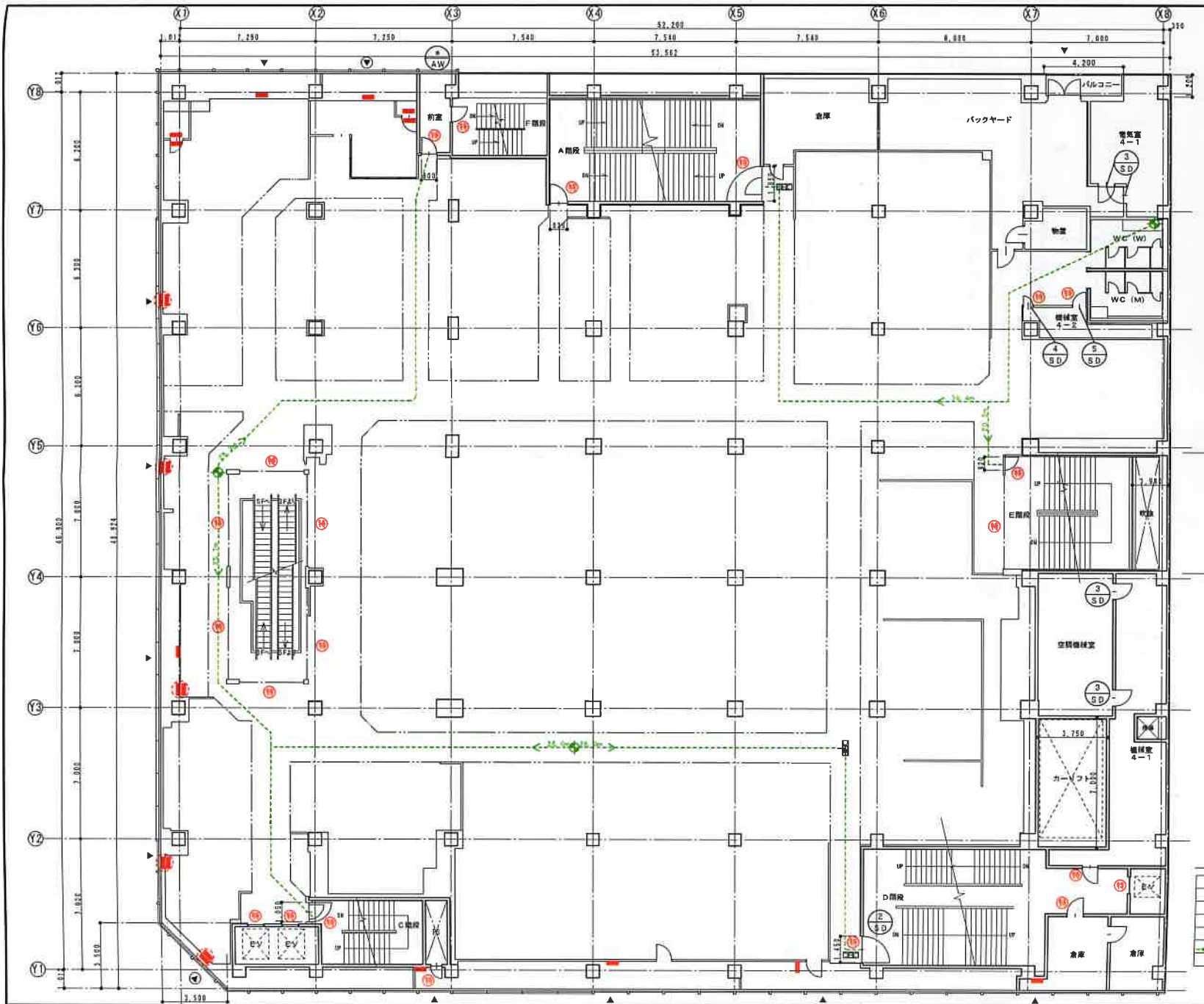
■令124条1項2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
 ・3階床面積: 2,693.88㎡
 -2.6,25㎡ (カーリフト)
 2,567.43㎡
 2,567.43㎡/27/100=9.832m以上の出入口幅が必要
 出入口幅
 ・A階段: 1.57+2.17=3.74m
 ・C階段: 1.05m
 ・D階段: 1.0+0.85=1.85m
 ・E階段: 0.77m
 ・F階段: 0.80m
 ∴合計8.21m>8.032m・・・OK

凡例

	現状非常用出入口位置
	確認非常用出入口位置
	店舗内部への避難経路
	緑地可能な構造に改修するエレベーター機
	特定防火区画に該当する部分を示す
	避難経路を示す。無効は赤線記載
	避難経路の位置を示す。

株式会社 中原建築設計事務所

管理棟業士	1級建築士登録第84073号 井 渡 信 夫	執照	計画	設計	出図	製図	製図訂正	工事名	マルカツデパート改修工事	種別	組番
設計年月	2007-							図面名	3階平面図 (改修後)	縮尺	1/200
										意匠	A-16



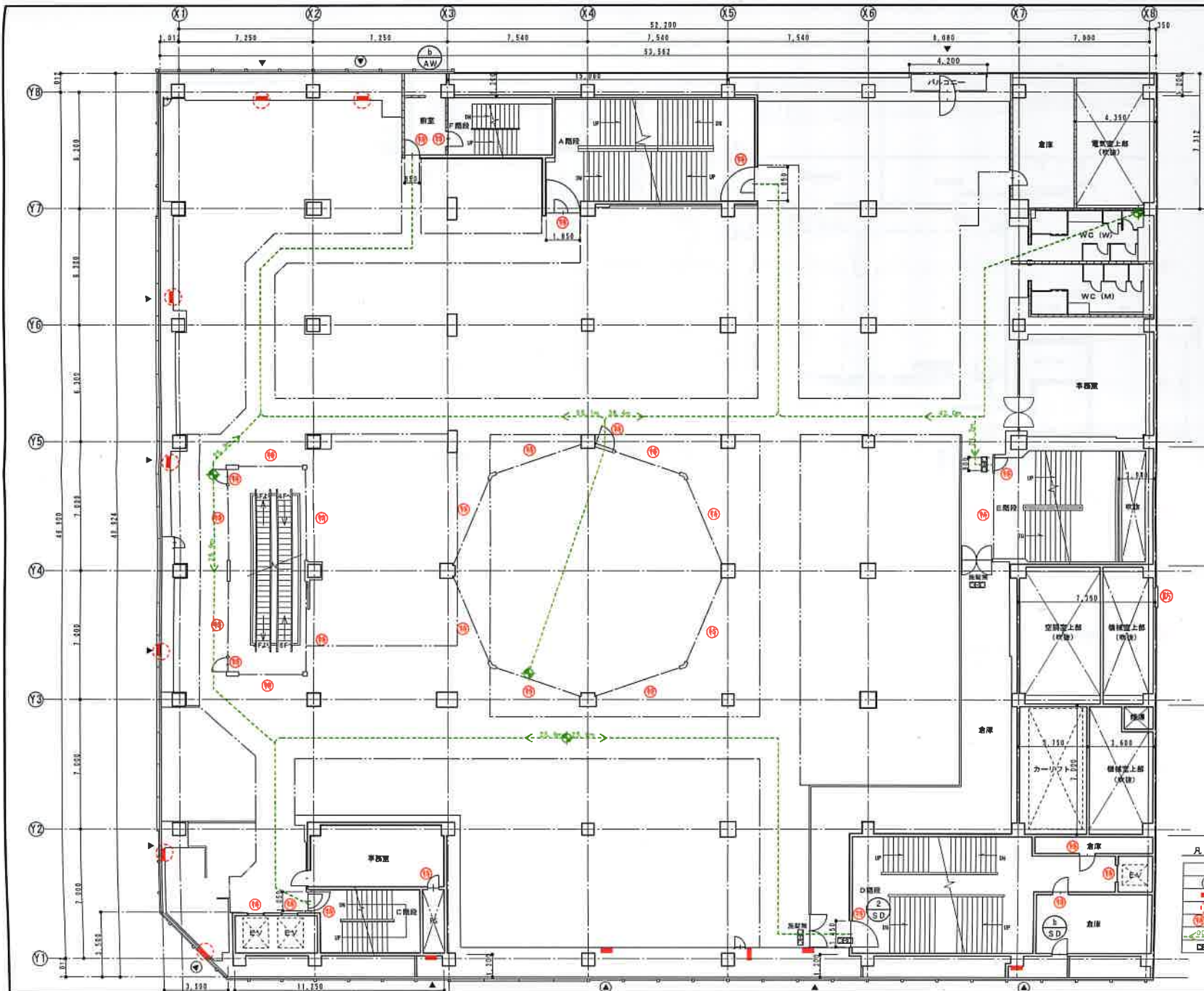
■令124条1項第1号 階段幅合計の算定
 ・対象床面積 5階床面積: 2,442.53㎡
 - 28.25㎡ (カーリフト)
 2,416.28㎡
 $2,416.28 \text{㎡} \times 0.100 = 241.628 \text{m}$
 階段幅
 ・A階段: $2.55 \times 2 = 5.1 \text{m}$
 ・C階段: 1.61m
 ・D階段: $2.85 + 1.85 = 4.7 \text{m}$
 ・E階段: 2.85m
 ・F階段: 1.40m
 ・合計 15.86m > 14.497m OK

■令124条1項第2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
 ・4階床面積: 2,595.72㎡
 - 28.25㎡ (カーリフト)
 - 83.33㎡ (空調機械室、機械室4-1)
 2,486.14㎡
 $2,486.14 \text{㎡} \times 27 / 100 = 671.22 \text{m}$ 以上の出入口幅が必要
 出入口幅
 ・A階段: $0.82 + 1.85 = 2.67 \text{m}$
 ・C階段: 1.05m
 ・D階段: 1.45m
 ・E階段: 0.82m
 ・F階段: 0.80m
 ・合計 6.79m > 6.712m OK

凡例

▲	消防非常用出入口位置
Ⓐ	増設非常用出入口位置
→	店舗内扉への避難経路
→	確保可能な経路に誘導するテナント室
⑬⑭⑮	特定防火区画に誘導するテナント室
→	避難経路を示す。無難は赤点
⑬⑭⑮	避難経路を示す。

株式会社 中原建築設計事務所	管理棟監事 1級建築士登録第84073号 井波 慎 夫	校閲 計繪 設計 担地 製図 製図訂正	工事名 マルカツデパート改修工事 断面名 4階平面図 (改修後)	縮尺 1/200	図面番号 A-17
	設計年月 2007-	製図	製図訂正	製図	製図

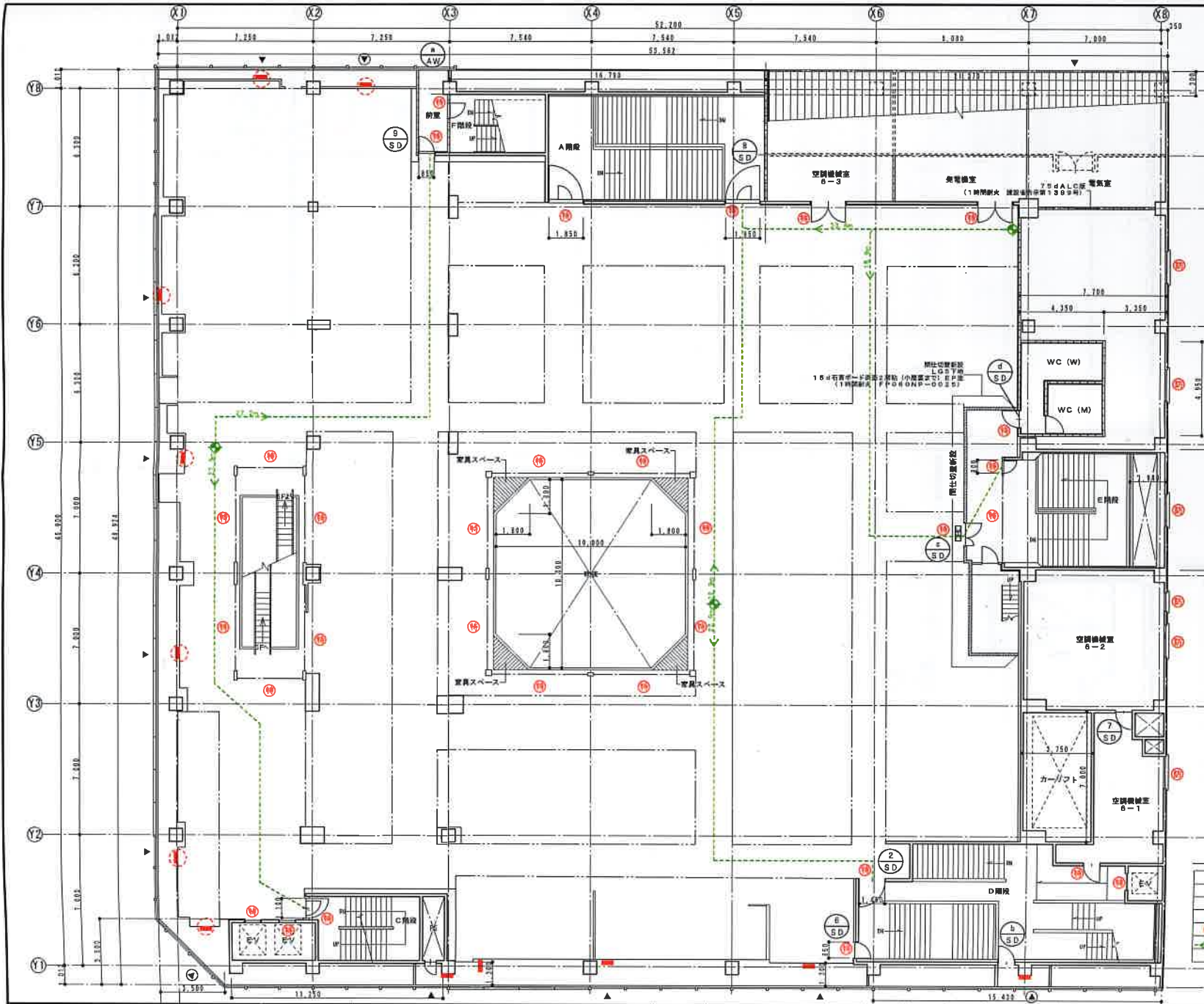


■令124条1項第1号 階段幅合計の算定
 ・対象床面積 B階床面積: 2,276.21㎡
 - 26.25㎡ (カーリフト)
 2,249.96㎡
 2,249.96㎡/100=23.500m
 階段幅
 ・A階段: 2.55×2=5.1m
 ・C階段: 1.61m
 ・D階段: 2.85+1.85=4.7m
 ・E階段: 2.85m
 ・F階段: 1.40m
 ∴合計15.66m>13.60m.....OK

■令124条1項2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
 ・5階床面積: 2,442.53㎡
 - 26.25㎡ (カーリフト)
 2,416.28㎡
 2,416.28㎡/100=24.163m以上の出入口幅が必要
 出入口幅
 ・A階段: 1.85+1.85=3.70m
 ・C階段: 1.05m
 ・D階段: 1.45m
 ・E階段: 0.80m
 ・F階段: 0.85m
 ∴合計7.85m>6.523m.....OK

凡例

▲	現状非常用出入口位置
△	埋込み非常用出入口位置
■	店舗内扉への避難扉
○	避難可能な構造に設置するラフト型
① ②	特定の火煙侵入を防ぐ構造を有する
→	避難経路を示す。数値は歩行距離
CEC	避難経路が閉鎖を有する



■令124条1項第1号 階段幅合計の算定
 ・直上階以上の階に物品販売店舗無し。算定不要。

■令124条1項第2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
 ・8階床面積: 2,278.21㎡
 -28.25㎡(カーリフト)
 2,249.96㎡
 2,249.96㎡×27/100=8.074m以上の出入口幅が必要

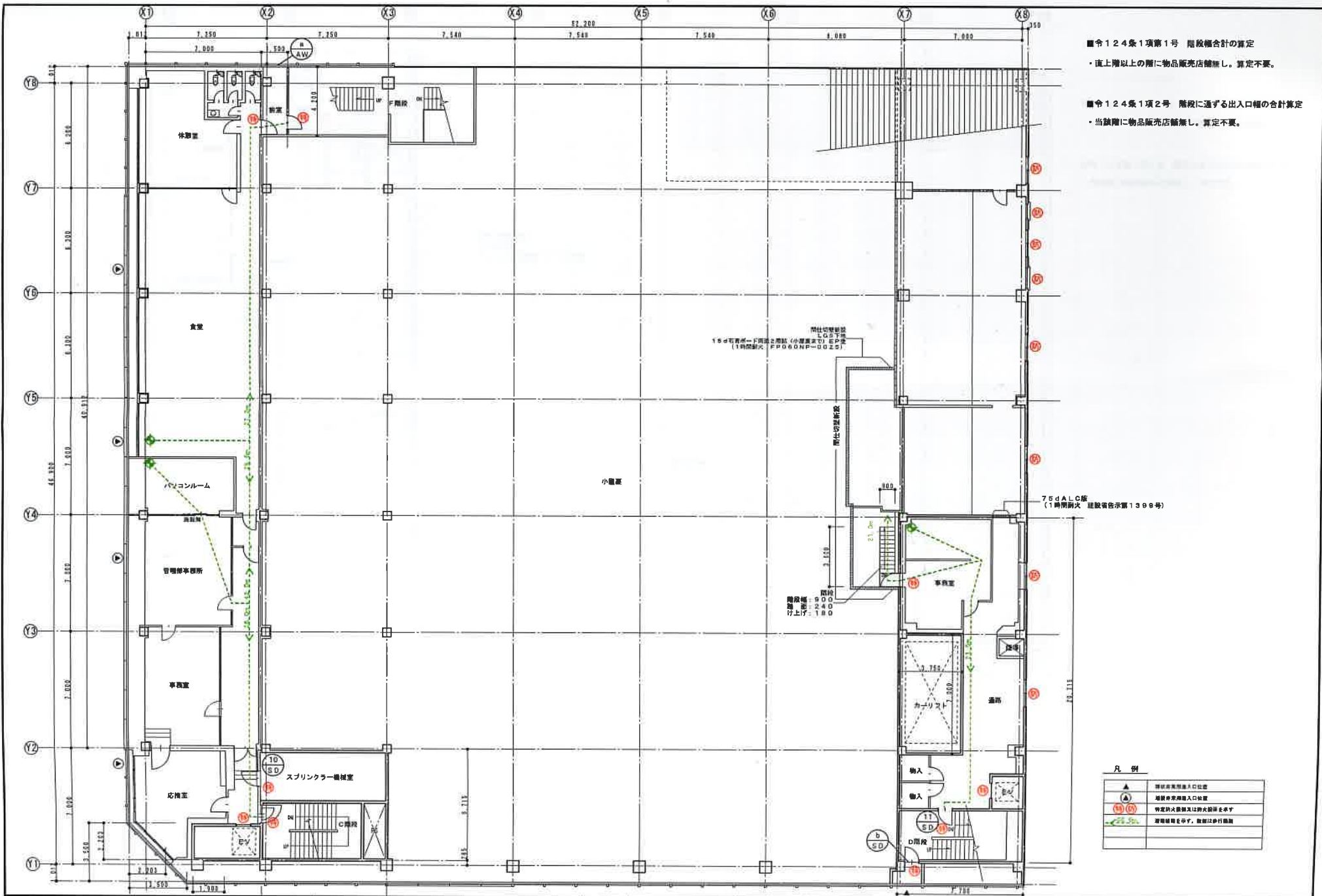
出入口幅
 ・A階段: 1.85+1.85=3.70m
 ・C階段: 1.10m
 ・D階段: 1.45+0.85=2.30m
 ・E階段: 0.80m
 ・F階段: 0.85m

・合計8.75m>8.074m.....OK

凡例

▲	現状券券階出入口位置
△	増設券券階出入口位置
○	店舗内蔵への避難経路
○	店舗内蔵から階段に通ずるテナント壁
○	特定防火区画又は防火区画境界を示す
○	避難経路を示す。階層は進行距離
CEK	避難経路の距離を示す。

 株式会社 中原建築設計事務所	管理棟設計士 1 建築博士 井 渡 信 夫 設計年月 2007-	計画 設計 担当 監理 監修訂正	工事名 取組名	マルカツデパート改修工事 6階平面図(改修後)	図面番号 意匠 1/200 A-19
	設計年月 2007-	計画 設計 担当 監理 監修訂正	工事名 取組名	マルカツデパート改修工事 6階平面図(改修後)	図面番号 意匠 1/200 A-19



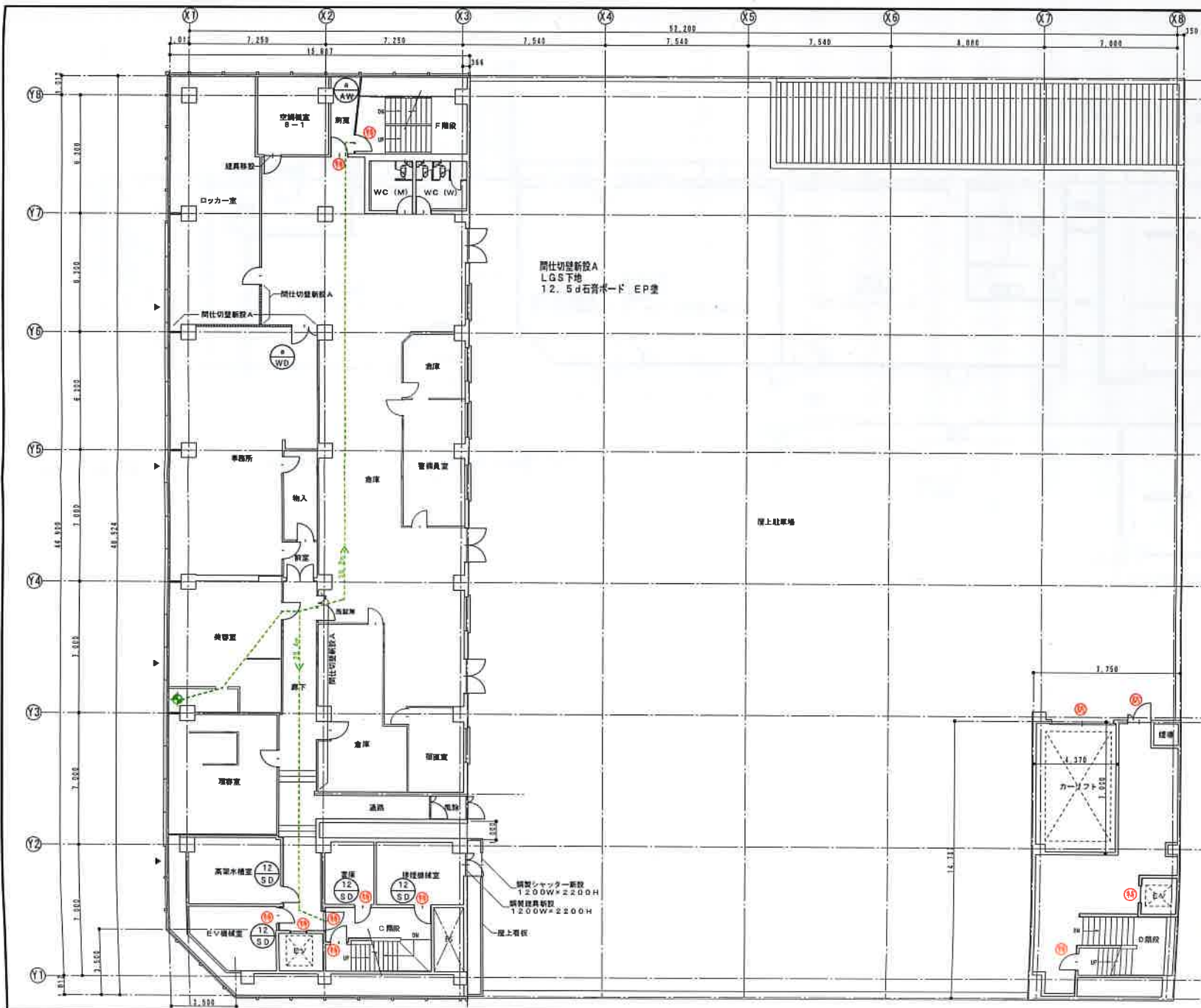
■令124条1項第1号 階層幅合計の算定
 ・直上階以上の階に物品販売店舗無し。算定不要。

■令124条1項第2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
 ・当該階に物品販売店舗無し。算定不要。

凡例

▲	階層非売品出入口位置
●	階層非売品出入口位置
○	特定出入口幅又は防火設備を有す
○	階層幅幅を分す。数値は歩行幅

 株式会社 中原建築設計事務所	管理棟業士 1 登録号 国土建第 94073号 井 波 信 夫	収用 計画 設計 細造 製図 製図訂正	工事名 マルカツデパート改修工事	種別 意匠	図面番号 A-20
	設計年月 2007-	製図 製図訂正	工務名 マルカツデパート改修工事	縮尺 1/200	



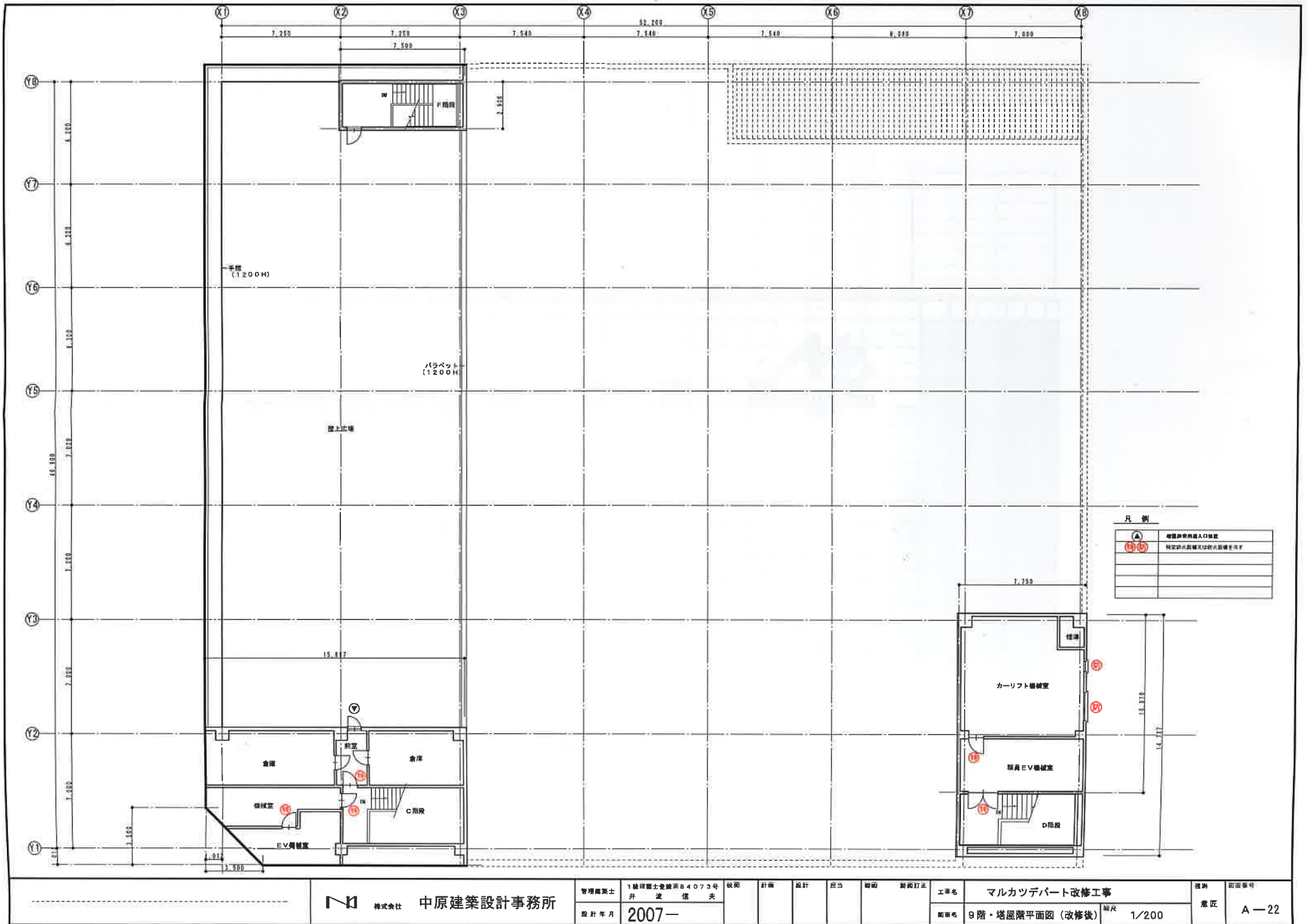
■令124条1項第1号 階段幅合計の算定
 ・直上階以上の階に物品販売店舗無し。算定不要。

■令124条1項2号 階段に通ずる出入口幅の合計算定
 ・当該階に物品販売店舗無し。算定不要。

凡例

▲	原状非常用出入口位置
△	追加非常用出入口位置
①②	特定防火区画又は防火区画境界線を示す
③④	避難経路を示す。矢印は歩行方向

 株式会社 中原建築設計事務所	管理棟士 1級建築士登録第84073号 井波 慎夫	監理 計画 設計 施工 監理 監理訂正	工事名 マルカツデパート改修工事 図面名 B階平面図(改修後)	種別 改修 縮尺 1/200	図面番号 A-21
	設計年月 2007-	工番名 図番名	製図	縮尺	図面番号

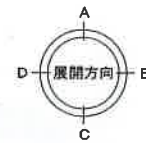
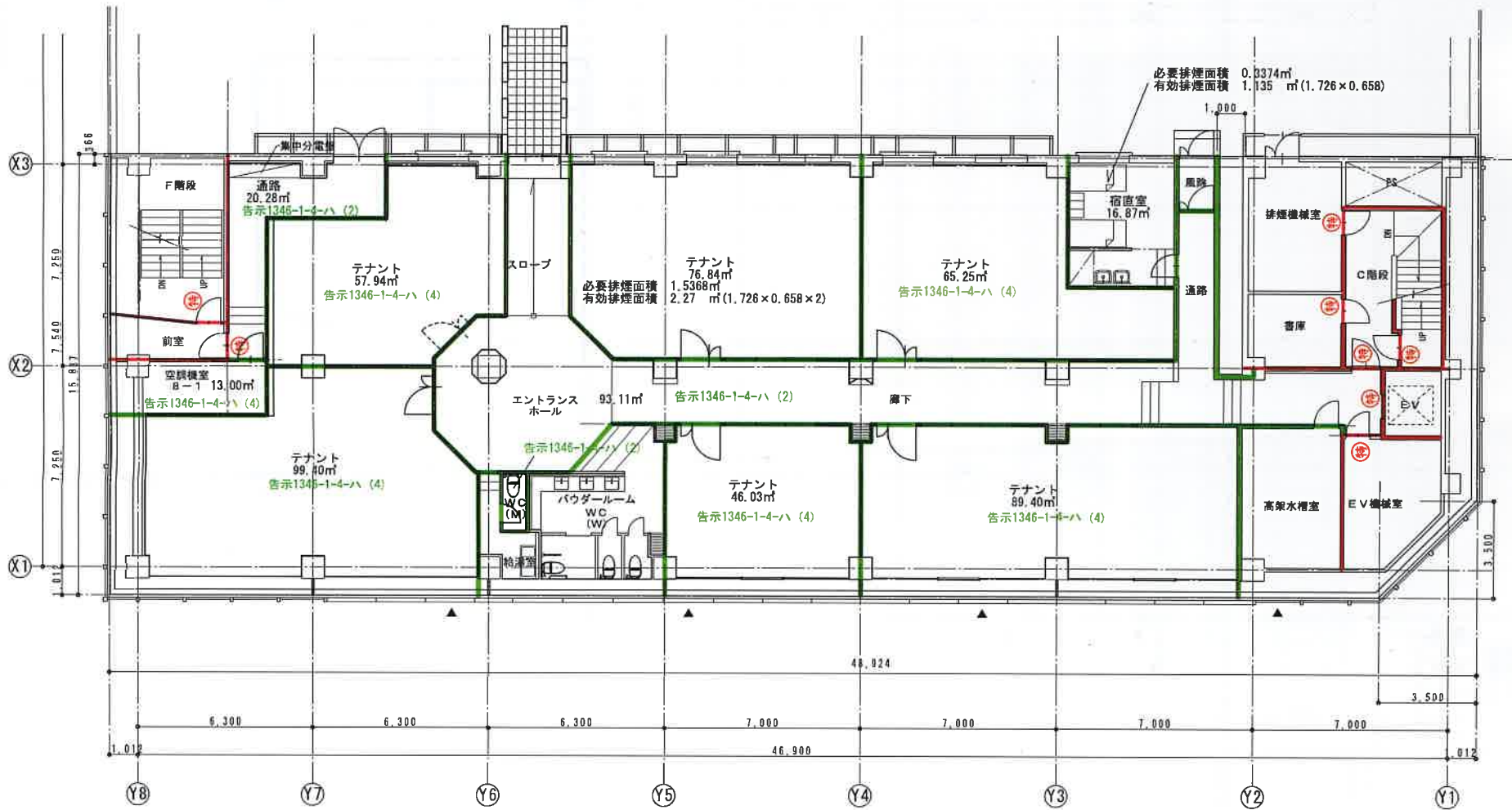


凡例

(A)	避難誘導用出入口位置
(15)(16)	特定禁止区域又は防火区画を示す

株式会社 中原建築設計事務所

管理建築士 井波信夫	1 級建築士登録第 84073 号	概面	計画	設計	担当	監理	製図訂正	工事名 マルカツデパート改修工事	種別 意匠	前図番号 A-22
設計年月 2007-								図面名 9階・塔屋階平面図(改修後)	縮尺 1/200	



外部
 入り口部分壁：ブリックタイル 床：磁器質タイル300□ 天井：岩綿吸音板

内部
 廊下 床：ホモジニアスタイル貼り 壁：不燃石膏ボード下地不燃化粧版貼り（一部不燃壁紙） 天井：既存岩綿吸音板の上不燃石膏ボード～不燃壁紙貼り
 テナント部分 床：カーベットタイル 壁：不燃石膏ボード～不燃壁紙貼り 天井：不燃石膏ボード～不燃壁紙貼り